



## Web サイトを活用した情報発信と情報収集、閲覧動向に関する研究

研究代表者：白阪 琢磨（国立病院機構大阪医療センター  
HIV/AIDS 先端医療開発センター）

研究協力者：湯川 真朗（有限会社キートン）

### 研究要旨

HIV 感染症及びその合併症の課題を克服する研究班の Web サイト [www.haart-support.jp](http://www.haart-support.jp) では、研究分担者の成果や講習会の情報など、患者向け情報から医療関係者向け情報まで多様なコンテンツを掲載している。

各コンテンツページにはアクセス解析ツール（Google アナリティクス /Google Tag Manager）を導入し、アクセス状況のモニタリングを行っている。ただし個人を特定可能な情報は収集していない。この報告書ではそのアクセス数を集計・分析し報告する。またホームページ上ではアンケートや、記載内容の有用性についてユーザーが評価できるシステム（以下、ページアンケート）を導入しており、その集計も報告する。

### 研究目的

HIV/AIDS をとりまく状況が年々変化する中、患者、感染者やその周りにいる人々、治療やサポートする人たちがどのような情報に関心があり求めているのかなどを把握することは重要である。また多くの人が携帯端末を持ち、いつでもどこからでもインターネットに接続できる環境が広がりつつある今、ホームページの重要性は増しつつある。

本研究ではどのような情報にアクセスが集中し、どのような端末や手段でアクセスしてきているかを分析することで閲覧者のニーズを把握し、効果的な情報発信の手法を構築することを目的とする。

### 研究方法

#### (1) PC/ スマートフォンに対応したサイト構築

分担研究者の研究内容や研究成果を随時ホームページ上に公開する。閲覧可能な端末は PC の各種ブラウザ（Edge, Chrome, Firefox, Safari, Internet Explorer）とスマートフォン（iOS, Android）でそれぞれ最適な表示がされるようにする。

#### (2) アクセスログの解析

Google アナリティクス /Google Tag Manager を

採用し、訪問数やページビュー数などを解析できるようにする。

#### (3) 個別ページから送信するページアンケート

各ページ下部に「このページは役に立ちましたか？」との質問に対して評価項目を選択し、送信できるプログラムを設置している。（図 1）

図 1 ページアンケート

送信ページも把握できるようにしているため、ページごとに評価の分析が可能である。

#### (4) Web サイト全体に関するアンケート

サイト全体に関するアンケートの送信ページを設置している。設問内容は以下のとおり。

- このホームページをどこでお知りになりましたか？  
【選択項目】 検索エンジン／他のホームページからのリンク／友人・知人に教えてもらった／その他
- お薬情報コーナーで役に立った内容はどれですか？  
【選択項目】 薬カード／Q & A／患者向説明文書（翻訳）／添付文書
- このホームページに追加してほしい情報があれば、ご記入ください。
- このホームページに関するご意見、ご要望があればご記入ください。
- 抗 HIV 薬の服薬を支援する方法を検討するため、定期的にアンケート調査を実施したいと考えています。アンケート調査のお知らせをご連絡してもいい場合は、メールアドレスをご記入ください。
- 年齢
- 性別
- あなたの立場についてお教えてください。  
【選択項目】 患者／患者の家族・友人等／医療関係者／その他

## 研究結果

### (1) コンテンツの更新

- 平成 30 年 3 月 28 日：抗 HIV 治療ガイドライン（研究分担者：鯉渕智彦）3 月版 PDF を掲載
- 平成 30 年 4 月 12 日：介護保険施設の HIV ケアと学校基盤の HIV 予防における拡大戦略の研究（研究分担者：佐保美奈子）を更新。
- 平成 30 年 6 月 15 日：抗 HIV 治療ガイドラインの初回治療推奨薬を改訂
- 平成 30 年 8 月 23 日：トップページ右上に「HIV 陽性者に対する精神・心理的支援方策および連携体制構築に資する研究」のリンクバナーを設置
- 平成 30 年 10 月 18 日：「資料・冊子・研究報告書のダウンロード」に「平成 30 年度研究報告書」を掲載
- 平成 30 年 11 月 27 日：抗 HIV 治療ガイドラインのスマートフォン・PC 版を公開

### (2) アクセス解析

平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までを集計した。また参考として前年の平成 29 年の集計も併記した。

### ① セッション（訪問数）

セッション（訪問数）とは、ユーザーが当サイトに訪れてから他のサイトに移動する（またはブラウザを閉じる）までの一連の行動のことである。他のサイトに移動（またはブラウザを閉じる）して 30 分を経過すると、同じユーザーでも新たなセッションとしてカウントされる。平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までのセッション数は 167,492 であった。前年の平成 29 年は 99,570 だったため、約 1.7 倍に増加した。（表 1）

表 1 1 ヶ月ごとのセッション数

月	H30	H29
1月	5,256	9,145
2月	4,360	8,713
3月	6,949	6,710
4月	8,207	8,770
5月	10,707	9,720
6月	11,708	9,404
7月	12,460	10,185
8月	15,094	7,818
9月	17,299	7,389
10月	26,436	7,886
11月	26,112	8,340
12月	22,904	5,490
合計	167,492	99,570

### ② ページビュー数

ページビュー（PV）数は、ユーザーが閲覧したページをすべて集計したものである。平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までのページビュー数は 261,073 であった。前年の平成 29 年は 158,480 だったため、約 1.6 倍に増加した。（表 2）

表 2 1 ヶ月ごとの PV 数

月	H30	H29
1月	8,112	14,112
2月	6,582	13,755
3月	10,995	10,557
4月	13,590	13,934
5月	17,236	15,706
6月	18,941	15,590
7月	20,452	16,043
8月	24,968	12,045
9月	27,075	11,813
10月	38,441	13,088
11月	38,442	12,960
12月	36,239	8,877
合計	261,073	158,480

## ③ 流入元と検索性

当サイトにどこからアクセスしてきたのかを表 3 に示す。

表 3 流入元別セッション数

流入元	H30	H29
キーワード検索	145,748 (87.02%)	80,552 (80.90%)
お気に入り/ブックマーク /メールの URL 等	15,010 (8.96%)	10,564 (10.61%)
他サイトからの参照	6,576 (3.93%)	8,114 (8.15%)
ソーシャルメディア	158 (0.09%)	340 (0.34%)
合計	167,492	99,570

流入元としてはキーワード検索が 87% を占める。特定のキーワードで実際に検索した結果が表 4 である。なおこの検索では Chrome ブラウザで Google 検索を使用、検索実行者の過去の履歴や指向に左右されないようシークレットモードで行った。検索実行日は平成 31 年 1 月 13 日である。

表 4 検索キーワードと結果順位

キーワード	検索結果	対象ページ
haart	3/ 約 4,470,000 件	抗 HIV 治療ガイドライン
hiv 治療	4/ 約 11,100,000 件	2 番目：抗 HIV 治療ガイドライン PDF
hiv 課題	1/ 約 2,370,000 件	1 番目：トップページ
hiv 治療課題	1 ~ 4/ 約 469,000 件	1 番目：抗 HIV 治療ガイドライン PDF 2 番目：研究の概要 3 番目：トップページ
抗 HIV 薬	3/ 約 1,120,000 件	3 番目：「HIV 感染症って？」内の「抗 HIV 薬について」
ツルバダ	2/ 約 12,100 件	ツルバダ配合錠の添付文書

## ④ アクセス端末

当サイトの閲覧者がどのような端末でアクセスしているかを表 5 に示した。

表 5 端末別セッション数

デバイス	H30	H29
モバイル	102,190 (61.01%)	47,298 (47.50%)
デスクトップ	53,711 (32.07%)	46,119 (46.32%)
タブレット	11,591 (6.92%)	6,153 (6.18%)
合計	167,492	99,570

平成 29 年はモバイルとデスクトップの比率がほぼ同じだったのに対して、平成 30 年はモバイルが 61%、デスクトップが 32% と、急激にモバイル端末でのアクセスが増加している。

## ⑤ カテゴリー別ページビュー

平成 30 年と平成 29 年のカテゴリー別のページビュー数は表 6 のとおりである。どのカテゴリーも一様に増加しているが、特に「感染初期の診療—急性感染検査外来—について」は大阪医療センター感染症内科での急性感染検査外来を休診（平成 27 年 3 月末）しているにも関わらず、約 16 倍もアクセス数が増加した。

表 6 カテゴリー別 PV 数

カテゴリー	H30	H29
抗 HIV 治療ガイドライン <sup>注1</sup>	34,347	27,398
推奨処方エビデンスとなる臨床試験	2,249	2,099
福祉施設における HIV 陽性者の受け入れ課題と対策	751	385
エイズ診療拠点病院と在宅あるいは福祉施設の連携に関する研究	374	222
介護保険施設の HIV ケアと学校基盤の HIV 予防における拡大戦略の研究	2,005	1,991
外来チーム医療マニュアル	32,179	17,909
HIV 感染症ってどんな病気？	88,786	51,076
おくすりガイド	47,659	42,691
早わかり！症状から探す重大な副作用	1,420	494
その他資料・冊子のダウンロード	1,150	1,026
リンク	228	235
研究者プロフィール	727	638
当研究班について	596	406
感染初期の診療—急性感染検査外来—について	36,626	2,298

注 1：平成 29 年のページビュー数は PDF をアップしているページのビュー数。平成 30 年はそれに加え、スマホ版（HTML 版）も含む。平成 29 年、30 年とも PDF の閲覧数ではない。

## ⑥ 抗 HIV 治療ガイドライン（研究分担者：鯉淵智彦）

平成 30 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日までの PDF 閲覧数は 15,142 であった。内訳を表 7 に示す。なお前年の平成 29 年は 16,786 であった。



図2 2018年3月版



図3 スマートフォン表示の例

表7 抗HIV治療ガイドラインPDF閲覧数内訳

イベント種別	PDF閲覧数
平成30年3月発行 (2018/3/28～6/15)	4,540
平成29年3月発行6月改定版 (2018/6/15～12/31)	6,507
初回治療推奨薬の改訂について (2017/1/1～3/30)	4,095
合計	15,142

従来のPDFに加え、平成30年11月27日にはスマートフォンでも最適な表示がされるようHTMLページを作成した。HTMLページは単に印刷物をホームページに再現するのではなく、スマートフォンでも閲覧しやすいように表を作り直すなどした。これによりPDFでは拡大しなければ読めないところも容易に閲覧できるようになった。(図3)

HTMLページは99ページあり、公開(平成30年11月27日)～平成30年12月31日までの総ページビュー数は3,018であった。そのうちアクセス数の多い10ページを表8に示す。

表8 抗HIV治療ガイドライン ページごとのビュー数

ページタイトル	PV数
はじめに	576
目次	258
抗HIV薬選択の基本	134
初回治療として選択すべき薬剤の組み合わせ	108
主な免疫再構築症候群の病態	95
HIV感染症の自然経過	91
治療開始時期と治療成績	77
骨壊死、骨減少症	77
本ガイドラインが提唱する治療開始時期基準	58
抗HIV薬の作用機序	52

「はじめに」と「目次」は最初に表示されるため、ページビュー数が多いと思われる。コンテンツページでは「抗HIV薬選択の基本」「初回治療として選択すべき薬剤の組み合わせ」など抗HIV薬に関する情報に対するアクセスが多かった。ただし今回の集計は平成30年11月27日～12月31日までと34日間余りなので、平成31年の集計も引き続き注視していきたい。

#### ⑦ 推奨処方のエビデンスとなる臨床試験(研究分担者: 鯉淵智彦)

平成30年の総ページビュー数は2,249であった(前年の平成29年は2,099)。各試験ごとのページビュー数は表9のとおりである。なお各試験は公開時期が異なるため単純な比較はできない。

推奨処方エビデンスとなる臨床試験	
ツイート	
初回治療として選択すべき抗HIV薬の組合せ	
試験名をクリックすると、概要のページが表示されます。	
推奨される組み合わせ	
EVG/cobi/TDF/FTC	GS102, GS103, GS104, GS111 NEW
EVG/cobi/TAF/FTC	GS104, GS111 NEW
DTG/ABC/3TC	SPRING-2, SINGLE, FLAMINGO
DRV+rtv + [TDF/FTCまたはTAF/FTC]	ARTEMIS, FLAMINGO
DRV/c + [TDF/FTCまたはTAF/FTC]	NCT01440569(注:single arm) NEW
RAL + [TDF/FTCまたはTAF/FTC]	STARTMRK, SPRING-2
DTG + [TDF/FTCまたはTAF/FTC]	SPRING-2, FLAMINGO
RPV/TDF/FTC	ECHO, THRIVE

図 4 推奨処方エビデンスとなる臨床試験

NA-ACCORD 臨床試験 治療開始基準の参考となる大規模コホート	26	48
THRIVE 臨床試験 RPV+2NRTIs vs EFV+2NRTIs	22	23
GS103 臨床試験 EVG/cobi/FTC/TAF vs TDF/FTC/ATV rtv	20	17
CNA30024 臨床試験 AZT/3TC を対照群とし、ABC/3TC の非劣性の RCT	16	8
CASTLE 臨床試験 LPV/r を対照群とし、ATV/r の非劣性の RCT	13	4
ALERT 臨床試験 FPV/r 群と ATV/r 群との RCT	7	6

⑧ 福祉施設における HIV 陽性者の受け入れ課題と対策（研究分担者：山内哲也）

このページでは社会福祉施設で働く方を対象に、研修会のお知らせと「HIV/AIDS の正しい知識（全章版／抜粋版）」PDF を掲載している（図 5, 6）。ページビュー数と PDF 閲覧数は表 10 のとおりである。

表 9 試験別 PV 数

試験名	H30	H29
HPTN052 臨床試験 早期の抗 HIV 治療が二次感染予防となるかを評価	203	162
ACTG5142 試験 キードラッグ 2 剤のみを使用した場合の効果	132	64
SINGLE 臨床試験 DTG+ABC/3TC vs EFV/TDF/FTC	132	60
SMART 臨床試験 間欠治療群と、治療継続群とを比較	129	108
GS104, GS111 臨床試験 EVG/cobi/FTC/TAF vs EVG/cobi/FTC/TDF	91	41
D:A:D 試験 抗 HIV 薬と心筋梗塞のリスク評価	85	82
FLAMINGO 臨床試験 DTG+2NRTIs vs DRV rrv+2NRTIs	85	128
SPRING-2 臨床試験 DTG+NRTI2 剤 vs RAL+NRTI2 剤	79	129
GS102 臨床試験 EVG/cobi/TDF/FTC vs TDF/FTC/EFV	89	27
STARTMRK 臨床試験 EFV を対照群とし、RAL の非劣性の RCT	52	60
ASSERT 臨床試験 TDF/FTC 群と ABC/3TC 群の 48 週後の腎機能評価	44	48
ARTEMIS 臨床試験 LPV/r を対照群とし、DRV/r の非劣性の RCT	41	35
ACTG5202 臨床試験 ABC/3TC 群と TDF/FTC 群のランダム化比較試験	40	89
ECHO 臨床試験 RPV+TDF/FTC vs EFV+TDF/FTC	33	25
NCT01440569 臨床試験 DRV/c の臨床試験（アメリカ、56 施設）	28	20
GS934 臨床試験 AZT/3TC を対照群とし、TDF/FTC の非劣性の RCT	26	12

福祉施設における HIV 陽性者の受け入れ課題と対策

研究分担者：山内 哲也

日程	名称・会場	参加費	お問い合わせ・申し込み先
平成29年度 HIV/エイズ啓発研修 [福祉施設関係者向け]			
平成30年2月9日(金) 14:30~17:30	群馬県 HIV/エイズ啓発研修会 高崎市総合福祉センター 群馬県高崎市米成町115-1	無料	社会福祉法人日輪 ラスター 担当：高谷 電話 027-269-0688 FAX 027-269-0688
平成30年2月22日(木) 13:00~17:00	東京都 社会福祉従事者の感染予防対策研修会 文芸総合福祉センター 東京都文京区小日向2-16-15	無料	社会福祉法人政策野舎 第2大島恵の園 担当：三島 電話 04992-4-1865 FAX 04992-4-1870
平成29年12月8日(水) 13:30~16:30 [終了しました]	高齢者介護施設のための感染症対策研修会～ノロウイルスからエイズまで～ 広島県健康福祉センター 広島県広島市南区菅野町1-6-29	無料	広島県健康福祉局健康対策課 感染症・疾病管理センター 電話 082-513-3068 FAX 082-254-7114
平成29年9月8日(金) 14:00~17:00 [終了しました]	高齢者介護施設のためのHIV/エイズ研修会 エル大原 南館 10階 南1023室 大阪市中央区北浜町3-14	無料	大阪府健康医療部保健医療課 医療対策課 感染症グループ 担当：橋山・澤村 電話 06-6941-0351 FAX 06-6941-9323
平成29年7月6日(木) 13:30~15:30 [終了しました]	HIV/エイズの正しい知識について 社会福祉法人ほたか介護研修センター 群馬県前橋市昭和町3-226-2	無料	社会福祉法人日輪 ラスター 担当：高谷 電話 027-269-0688 FAX 027-269-0688
平成29年6月27日(火) 18:00~19:30 [終了しました]	HIV/エイズの正しい知識について 社会福祉法人員善会 一宮ハッピーセンター 群馬県高崎市一宮1652-4	無料	社会福祉法人員善会 担当：渡水 電話 027-467-7023
平成29年5月24日(金) 18:30~20:00 [終了しました]	HIV/エイズの正しい知識について 株式会社メディアグループサービス 南関東事業部 アミューズタワー 東京都大田区大森南3丁目10-4	無料	電話 080-3432-9764 担当 内村理史

図 5 福祉施設における HIV 陽性者の受け入れ課題と対策



図 6 HIV/AIDS の正しい知識

表 10 PV 数と PDF 閲覧数

種別	H30	H29
ページビュー数	751	385
HIV/AIDS の正しい知識（全章版）PDF 閲覧数	269	169
HIV/AIDS の正しい知識（抜粋版）PDF 閲覧数	126	89

⑨ エイズ診療拠点病院と在宅あるいは福祉施設の連携に関する研究（研究分担者：安尾有加）

このページでは訪問看護師を対象とした研修会のお知らせ（図 7）と「在宅医療を支えるみんなに知ってほしいこと」PDF を掲載している（図 8）。ページビュー数と PDF 閲覧数は表 11 のとおりである。



図 7 エイズ診療拠点病院と在宅あるいは福祉施設の連携に関する研究



図 8 在宅医療を支えるみんなに知ってほしいこと

表 11 PV 数と PDF 閲覧数

種別	H30	H29
ページビュー数	374	222
「在宅医療を支えるみんなに知ってほしいこと」PDF 閲覧数	122	81

⑩ 介護保険施設の HIV ケアと学校基盤の HIV 予防における拡大戦略の研究（研究分担者：佐保美奈子）

平成 30 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日までの各ページビュー数は 2,005 であった。（前年の平成 29 年は 1,991）各ページのビュー数と PDF 閲覧数は表 12 のとおりである。



図 9 介護保険施設の HIV ケアと学校基盤の HIV 予防における拡大戦略の研究

表 12 ページごとのビュー数

種別	H30	H29
研修・講演会のお知らせ	1,020	1,069
第 16 回 HIV サポートリーダー養成研修のご案内	239	—
第 17 回 HIV サポートリーダー養成研修のご案内	213	—
研修の申し込み	105	131
研修風景写真	46	95
お問い合わせ	36	68

⑪ HIV 診療における外来チーム医療マニュアル

HIV 診療における外来チーム医療マニュアルは HTML 版と PDF 版を公開している（図 10）。平成 30 年 1 月 1 日～同年 12 月 31 日までの HTML 版のページビューは 32,179 で、前年の平成 29 年のページビュー数 17,909 と比較して約 1.8 倍増加した。PDF

版の閲覧数は 367(前年の平成 29 年は 358)であった。HTML 版各ページのページビュー数(上位 10 ページ)は表 13 のとおり。

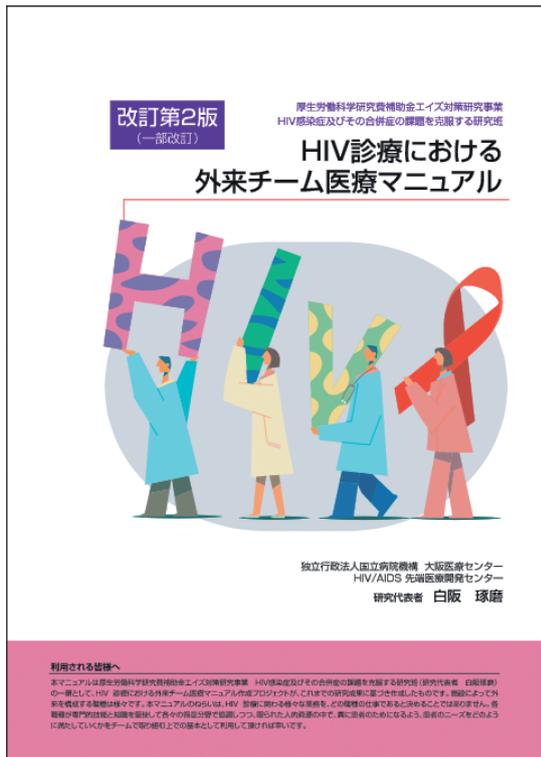


図 10 HIV 診療における外来チーム医療マニュアル

表 13 外来チーム医療マニュアルのページ別 PV 数

ページ	H30	H29
資料 1) 医療者が普段から備えておきたい援助的コミュニケーションスキルについて	9,161	4,413
5) 抗 HIV 薬・抗 HIV 療法	2,971	2,335
③診察	2,016	122
iv HIV 感染症と精神科診療	1,689	951
資料 5) 身体障害者手帳	1,221	488
資料 6) 自立支援医療	1,202	1,121
4) パートナー・家族等への支援	917	398
2) 患者ニーズとおかれた状況に対するチームでの対応	761	305
iii カウンセラーの役割	734	197

表 13 にあるように「資料 1) 医療者が普段から備えておきたい援助的コミュニケーションスキルについて」へのアクセスが多い。表 14 では、このページへの来訪者が Google でどのような検索キーワードで訪れたのかを集計した。(集計期間は平成 30 年 10 月 1 日～12 月 31 日までの 3 ヶ月間)

表 14 検索キーワード別クリック数

検索キーワード	クリック数
治療的コミュニケーション	192
援助的コミュニケーションとは	131

援助的人間関係	104
治療的コミュニケーション 定義	100
治療的コミュニケーションとは	96
意図的コミュニケーション	80
治療的コミュニケーション技法	60
援助的コミュニケーション	58
意図的なコミュニケーション	50
コミュニケーション 技術 看護	37

10 項目中 9 項目で検索キーワードに「コミュニケーション」が含まれており、残り 1 件も「援助的人間関係」であることから、多くの閲覧者が医療関係者間、あるいは医療関係者と患者やその周辺にいる方とのコミュニケーションに関する情報を求めていると思われる。

### ⑫ おくすりガイド

抗 HIV 薬の添付文書や Q&A、薬カード、患者向説明文書などを掲載している (図 11)。平成 30 年の総ページビュー数は 47,659 であった (前年の平成 29 年は 42,691)。平成 30 年の上位 10 ページのページビュー数は表 15 のとおりである。なお各ページは公開時期が異なるため単純な比較はできない。



図 11 おくすりガイド

表 15 おくすりガイドのPV数

ページ	H30	H29
抗 HIV 薬全般に関する Q&A	9,848	4,394
TVD の添付文書	4,442	7,233
RAL の添付文書	3,991	3,764
EFV の添付文書	2,295	1,633
AZT の添付文書	1,724	1,177
RPV の添付文書	1,678	1,672
SQV の添付文書	1,377	408
DVY の添付文書	1,301	134
ATV の添付文書	1,191	2,028
EZC の添付文書	1,188	1,653

最もアクセスの多いページは「抗 HIV 薬全般に関する Q&A」で、2 番目に多い TVD の添付文書の 2 倍以上である。TVD は暴露前予防投与 (PrEP) として FDA が初めて承認 (2012 年)、2014 年には CDC が PrEP のガイドラインを策定したことから、ここ数年、当サイトの添付文書へのアクセス数が多かったが、平成 30 年は減少した。

### ⑬ HIV 感染症ってどんな病気？

「HIV 感染症ってどんな病気？」は HIV 感染症や免疫にあまりなじみのない方の理解を助けるために作成し、2006 年末に公開した (図 12)。平成 30 年の総ページビュー数は 88,786 であった (前年の平成 29 年は 51,076)。平成 30 年の上位 10 ページのページビュー数は表 16 のとおりである。



図 12 HIV 感染症ってどんな病気？

表 16 「HIV 感染症ってどんな病気」のPV数

ページ	H30	H29
CD4 陽性リンパ球細胞の数	11,678	8,187
プロテアーゼ阻害薬	6,117	7,368
HIV に感染すると	6,074	1,899
HIV と AIDS は違う！	5,183	911
HIV の増え方	4,803	2,649
今は症状がありませんか？	4,103	504
CCR5 阻害薬	3,828	2,779

HIV について	3,799	1,779
インテグラーゼ阻害薬	3,742	4,291
なぜ免疫力が弱くなるの？	2,947	707

ページビュー数では「CD4 陽性リンパ球細胞の数」や「プロテアーゼ阻害薬」など比較的難しい内容のページが多く閲覧されているが、平成 29 年と平成 30 年を比較すると「HIV に感染すると」や「HIV と AIDS は違う！」「HIV の増え方」「HIV について」など基本的な情報に対するアクセスが大幅に増加している。

### ⑭ 早わかり！症状から探す重大な副作用

このシステムは、まず症状を選び、次に服用している抗 HIV 薬を選択することで、重大な副作用に該当するかどうかを判定することができ、平成 21 年 (2009 年) 2 月より公開している (図 13)。平成 30 年のこのシステムへのアクセス数は 1,420 (平成 29 年は 494) であった。



図 13 早わかり！症状から探す重大な副作用

### ⑮ 感染初期の診療—急性感染検査外来—について

大阪医療センター感染症内科で実施されていた急性感染検査外来は平成 27 年 3 月末をもって休診となった。これに伴ってホームページもトップページには掲載せず「アーカイブ」の下に設置し、掲載内容も休診のお知らせと「急性感染とは」「感染の可能性のある行為とは」「結果が陰性の場合」「結果が陽性の場合」を 1 ページに掲載するだけとした (図 14)。しかし平成 30 年はこのページへのアクセスが

急増し、平成 29 年は 2,298 ページビューだったのが 36,626 ページビューへと増加した。

内訳は表 18 のとおりである。

表 18 ページアンケートの集計結果

評価	H30	H29
役に立った	96	136
一部、役に立った	10	10
役に立たなかった	6	4
回答数	112	150

送信ページごとの評価を表 19 にまとめた。

表 19 送信ページ別の評価

送信ページ	役に立った	一部、役に立った	役に立たなかった
抗 HIV 治療ガイドライン	24	3	0
HIV 感染症ってどんな病気？	51	4	4
おくすりガイド	7	0	1
外来チーム医療マニュアル	7	1	0
研究の概要	0	0	1
トップページ	1	1	0
急性感染外来	5	1	0
精神心理班	1	0	0
合計	96	10	6

このページアンケートでは以下の意見が寄せられた。

【送信日時】 2018/02/20 11:14:41

【評価】 役に立った

【メッセージ】 皮膚科医 1 年目の者です。非常に勉強になりました。

【送信ページ】 抗 HIV 治療ガイドライン

【送信日時】 2018/03/15 00:10:04

【評価】 一部、役に立った

【メッセージ】 数字（有病率、発生率などの頻度、期間、予後）などが示されればより問題として納得しやすいと思います。

【送信ページ】 HIV 感染症と精神科診療

【送信日時】 2018/03/29 09:54:38

【評価】 役に立った

【メッセージ】 最新のガイドラインが簡単に入手できて素晴らしいことです！

【送信ページ】 抗 HIV 治療ガイドライン

【送信日時】 2018/04/27 08:50:13

【評価】 役に立った

【メッセージ】 図解がありわかりやすかった。

【送信ページ】 CD4 陽性リンパ球細胞の数



図 14 感染初期の診療—急性感染検査外来—について

平成 30 年の同ページへの来訪者の 97.43% が検索による。平成 30 年 8 月 22 日～平成 31 年 2 月 22 日までの 6 か月間の検索キーワードとクリック数を表 17 にまとめた。

表 17 急性感染検査外来の検索キーワード

検索キーワード	クリック数
hiv 初期症状	9608
エイズ 初期症状	5703
エイズ初期症状	1471
hiv 初期	810
hiv 初期症状	745
hiv 初期症状 発熱	690
エイズ 初期	671
hiv 初期症状 いつから	571
エイズの初期症状	401
エイズ 初期症状 男性	315

検索キーワードに「初期症状」が多いことから、HIV やエイズに関する基礎知識を調べる中で当サイトにアクセスしてきたと思われる。

### (3) ページアンケートの集計

各ページからのアンケートの回答は、平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までに計 112 件あった。

【送信日時】 2018/05/01 15:53:21  
 【評価】 役に立たなかった  
 【メッセージ】 このサイトの引用に関する利用規約項目を見つけられなかった  
 【送信ページ】 研究の概要

【送信日時】 2018/05/24 22:42:42  
 【評価】 一部、役に立った  
 【メッセージ】 lcc は 1mL だと思いますが間違っていますか？  
 【送信ページ】 ウイルス量

【送信日時】 2018/06/29 22:11:05  
 【評価】 役に立った  
 【メッセージ】 すごく、すごく分かりやすかったです m(\_)\_m  
 【送信ページ】 HIV の増え方

【送信日時】 2018/08/17 09:22:24  
 【評価】 一部、役に立った  
 【メッセージ】 赤枠で示された「表 V-2 の改訂版はこちら」及び「表 V-3 の改訂版はこちら」の内容は、2018 年 3 月改訂版から変わっていないようです。ご確認ください。  
 【送信ページ】 抗 HIV 治療ガイドライン

【送信日時】 2018/09/21 06:22:16  
 【評価】 役に立った  
 【メッセージ】 抗がん剤治療中の息子の為に参考になりました。  
 【送信ページ】 薬剤耐性 HIV とは

【送信日時】 2018/10/19 15:36:41  
 【評価】 一部、役に立った  
 【メッセージ】 CD4 陽性リンパ球についてももう少し説明がほしい。何故、CD4 値は感染者のほとんどで HIV 感染者の進行とともに減少するのか  
 【送信ページ】 CD4 陽性リンパ球細胞の数

【送信日時】 2018/11/02 11:48:06  
 【評価】 役に立った  
 【メッセージ】 “大変よく理解できました。ありがとうございました。”  
 【送信ページ】 CD4 陽性リンパ球細胞の数

【送信日時】 2018/11/02 11:55:43  
 【評価】 役に立った  
 【メッセージ】 小児・青少年に関する項があるので、可能であれば妊婦に対する項もあると現場的には

大変助かります。

【送信ページ】 抗 HIV 治療ガイドライン

【送信日時】 2018/11/03 11:56:48

【評価】 一部、役に立った

【メッセージ】 “Sameh Monir Abdou Desouki Salem/ Egyptian Clinical Research Manager and Researcher Master (Equivalency Certificate) in Clinical Pharmacy  
 sammon2002@yahoo.com & 00966548331799

Dear sir,

I am A Clinical Research Manager, Researcher and Clinical Pharmacy Specialist.

As well as, I have review ( as a Reviewer), edit ( as an Editor) many manuscripts, and I have achieved many research. Also, I have got many awards and certificates in research as:

-Award of Best Research Poster in 12th Global Pharmacovigilance & Clinical Trials Summit conference. Sydney/ Australia. Available at <https://globalpharmacovigilance.pharmaceuticalconferences.com/2018/eposter-presentation.php>

- Award of Best Research Poster in 15th International Conference on Pharmaceutical Formulations & Drug Delivery. Philadelphia/ USA. Available at <https://formulations.pharmaceuticalconferences.com/eposter-presentation.php>

I am fond of Research in new treatments and drugs discoveries especially concerned with AIDS, and I hope that I can share and apply these new ideas to be beneficial to you and to all over the world, I think we can collaborate and work together. If you give me the chance, I will be appreciated.”

【送信ページ】 トップページ

【送信日時】 2018/11/27 15:37:49

【評価】 役に立たなかった

【メッセージ】 薬を飲むときに水で飲むとありますが、その後にお茶なども飲むと胃の中では一緒になりますか、これはどう説明されますか？お茶で飲んでもジュースで飲んでも胃の中に入れてごっちゃになるのではないのでしょうか？

【送信ページ】 ビラセプト錠 250mg の Q&A

【送信日時】 2018/11/29 22:22:04

【評価】 役に立たなかった

【メッセージ】 もうちょいわかりやすくお願いします。

（立場：その他）

【送信ページ】 病気から体を守る免疫

【送信日時】 2018/12/05 23:06:20

【評価】 役に立った

【メッセージ】 HIV 感染者の父親をもつ双子のニュースでやってきました。研究者本人の youtube では CCR5 のみをターゲットとした編集との話だったので、そもそも精子をチェックすればよいのではないかとか CXCR4 はどういう扱いだったのかが気になりました

【送信ページ】 CCR5 阻害薬

[4. ご意見、ご要望]

周囲の人間に関するサイトがなかなか無く助かりました。

今後、患者本人だけではなく、周囲のサポートする立場の人達の為の情報発信がもう少し充実してくれることを願ってます。

（立場：患者の家族・友人等）

#### (4) Web サイト全体に関するアンケートの集計

平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日までのアンケート送信数は 7 件であった。その内訳は表 20 のとおりである。

表 20 サイト全体に関するアンケート

設問		計
年齢	10 代	0
	20 代	0
	30 代	0
	40 代	4
	50 代	2
	60 代以上	1
性別	男性	3
	女性	4
あなたの立場	患者	2
	患者の家族・友人等	2
	医療関係者	2
	その他	1
このホームページをどこでお知りになりましたか？	検索エンジン	5
	他のホームページからのリンク	1
	友人・知人に教えてもらった	0
	医療関係者に勧められた	0
	その他	1
役に立った内容	薬カード	3
	Q & A	5
	患者向説明文書（翻訳）	1
	添付文書情報	1

自由記述欄（欲しい情報、ご意見、ご要望）に入力のあった投稿を以下に紹介する。

[このホームページをどこでお知りになりましたか？]

CD4 数について調べていたらたどりつきました。

#### 考察

平成 30 年はアクセス数が大幅に増加した（図 15）。その要因としては以下が考えられる。

1. スマートフォン対応
2. サイト全体の SSL 化
3. SEO 対策
4. 映画「ボヘミアン・ラプソディ」の影響

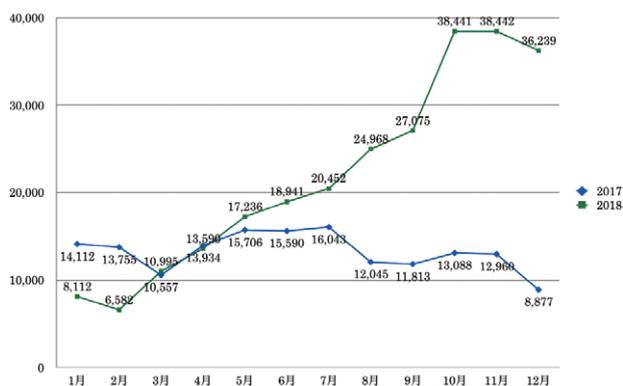


図 15 ページビュー数 2017 年と 2018 年の比較

スマートフォン対応は平成 29 年から徐々に改良を進め、平成 30 年 3 月までにほぼすべてのページでスマートフォンでも拡大することなく閲覧しやすくなった。

平成 30 年 6 月にはホームページ全体を SSL 化した。SSL とはサーバと閲覧者のブラウザ間を暗号化して通信するための技術で、検索大手の Google が無料でリリースしている Chrome ブラウザでは平成 30 年 7 月から非 SSL のサイトにアクセスすると「安全でない」旨の警告が表示されるようになった。当サイトではその前に SSL 化した。

SEO 対策とは検索されやすくするための方策で、平成 30 年 4 月から対策を講じた。

上記対策により、図 15 にあるように平成 30 年 5 月からアクセスの増加につながったと考えられる。

平成30年8月からはさらに増加するが、これは映画「ボヘミアン・ラブソディ」の影響が考えられる。同映画は平成30年7月下旬に予告編が公開され、11月9日に日本でも公開された。同映画の主人公はAIDSで他界したことから、同映画を見た人がHIV/AIDSに関心を持ち、インターネットで検索し、当サイトを訪れたと考えられる。

平成27年3月から休診中の「感染初期の診療－急性感染検査外来－について」では平成29年のページビュー数が2,298だったのが平成30年は36,626ページビューへと増加し、その来訪者の97.43%が検索によって訪れ、検索キーワードのほとんどに「感染初期」が含まれている(表17)。また「HIV感染症ってどんな病気？」では「HIVに感染すると」や「HIVとAIDSは違う!」「HIVの増え方」「HIVについて」など基本的な情報に対するアクセスが平成29年に比べて平成30年は大幅に増加している(表16)。これらのことから来訪者の多くは、HIVやエイズに関する基礎知識を調べる中で当サイトにアクセスしてきたと思われる。

## 結論

平成30年はアクセス数が大幅に増加した。その要因はスマートフォン対応、サイト全体のSSL化、SEO対策、映画の影響などが考えられる。

また来訪者の多くはHIVやエイズに関する基礎知識を調べる中で当サイトにアクセスしてきたと思われる。平成30年の新規来訪者(セッション数)は134,824で、80.5%を占める。これら新規来訪者が今後またHIV/AIDSに関する疑問や知識を得たいと思ったとき、再び当サイトにアクセスすることが期待される。

平成30年11月27日には坑HIV治療ガイドラインのスマートフォン版を公開したため、平成31年も高いアクセス数が予想され、今後も当サイトの有用性が続くと考えられる。

## 健康危険情報

該当なし

## 研究発表

なし

## 知的財産権の出願・登録状況

該当なし